

3年生を送る会

一期一会 心を込めて…

令和4年2月24日(木)



卒業する三年生への感謝の気持ちを込めて、在校生主催の送る会が行われました。この会に向けては、二年生が中心となり、一年生と共に時間をかけ、一生懸命準備を進めてきました。内容も、部活動からのメッセージ、寸劇、スライド、お世話になった先生からのビデオメッセージなど多岐にわたりました。三年生にとって思い出に残る素晴らしい会になったと思います。二年生は三年生からのバトンをしっかり受け継ぐことができましたね。三年生の皆さん、君たちのこれからの活躍を、額中生一同、応援しています。





部活動お別れ会
三年生を送る会と同日、部活動のお別れ会も行われました。コロナ禍で一緒に活動する期間は短かったですが、三年生の後姿を、後輩たちはしっかりと見ていたと思います。感謝と共に、「次は自分たちの番だ」と意識を高め、それぞれの目標に向かってください。



令和3年度



継承と創造

額田中学校

校長室だより



3月2日(水)
第29号

額中の
新たな伝統

C (challenge)
チャレンジ : 挑戦

R (respect)
リスペクト : 尊敬

S (smile)
スマイル : 笑顔

第3回 おかざキッズサイエンスミナー（オンライン Ver.） 2月7日（月）

講師 旭化成名誉フェロー/名城大学終身教授/京大名誉博士/岡山大学名誉博士
 技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター理事長/産業技術総合研究所ゼロエミッション国際共同研究センター長
 九州大学グリーンテクノロジー研究教育センター訪問教授
 2019ノーベル化学賞受賞/紫綬褒章/文化勲章受章

吉野 彰 博士

今年度最後のサイエンスセミナーは、ノーベル化学賞を受賞された吉野博士が講師で、リチウムイオン電池が拓く未来についてお話をいただきました。生徒にとって身近な電池の話題であるだけに、興味をもって参加することができました。

＜生徒の感想＞
 ■リチウムイオン電池の研究を何年も続けられる探究心がすごいと思った。
 ■今の社会に貢献できる研究の価値を知った。
 ■自分もこれからは気になるものを追究して、何かできたらいいなと思った。
 ■世界に貢献できる研究であったからこそノーベル賞を取れたのだと思った。
 ■リチウムイオン電池は、これからのサステイナブル社会の実現のために期待されていることを知り、すごいと思った。



入学説明会・入寮説明会 2月17日（火）

早いもので、令和4年度入学生を迎えるまであとわずかとなりました。感染症拡大防止のため、急きょ会場を体育館に変更し、説明会を行いました。たいへん肌寒い日となり、参加された皆さんにはご迷惑をおかけしました。小6の児童は、例年のように教室で筆記による学力テストを行いました。保護者の皆さんには額田中学校の概略を説明しました。
 後半は入寮者を対象に寮説明会を行いました。6年生の皆さんは、間もなく始まる寮生生活を意識し、真剣な表情で話を聞いているのが印象的でした。優しい新2年、新3年の生徒と接すれば、緊張もほころぶことでしょう。



おめでとうございます

■第19回ふるさとメディアコンクール
 中学校の部 最優秀賞 額田中学校 令和3年度前期 寮生会
 「敬信寮の生活 ～コロナ対策もばっちり！～」 ビデオ作品 対象：小6
 学校教育教材部門 入選 額田中学校 先生
 「If you had 1million yen」 ビデオ教材 対象：中3

■第49回人権を理解する作品コンクール
 岡崎地区大会 標語の部 奨励賞
 額田中学校 1年 2年 3年

■第33回リトルアーティスト絵画コンクール
 入選 2年 「須賀神社」 3年 「緑に囲まれた階段」

＜2年生保護者の皆様へ＞
 スキー学習まで10日ほどとなりました。現段階では、スキー学習を実施の方向で進めています。学校で集団感染等が発生すると、実施が困難な状況となります。学校にウイルスを持ち込まないようにするため、引き続き感染症対策をお願いいたします。本人、御家族を含め、いつもと少しでも違う状況が生じましたら、学校まで連絡をお願いいたします。